

梅雨明ける

気象庁は、今月11日に東北地方でも梅雨明けしたとみられると発表しました。これで、日本国中本格的な夏に突入です。いつもの年と比べると、2週間ほど早い梅雨明けとなっています。

梅雨が明けた途端、猛烈な暑さで、被災地の皆さんはさぞご苦労されているものと、心からお見舞いを申し上げます。

北海道は梅雨がありませんので、清々しい空気を感じながら、つくづく北海道に住んでいて良かったなあと思います。もっとも、蝦夷梅雨という言葉があるように、梅雨の頃は、本州の比ではありませんが、道内でも日照時間が短く、天候も崩れる日が多くなっています。

「つゆ」を何故「梅雨」という字を当てるのかについては諸説あるようで、「つゆ」の時期は梅の実が熟す頃であることからという説や、この時期は湿度が高くかびが生えやすいことから「黴雨（ばいう）」と呼ばれ、これが同じ音の「梅雨」に転じたという説などがあります。私は独身の頃東京に住んでいましたが、数日間の出張から帰宅したら壁がかびで緑になっていて閉口したことを思い出します。まさに、黴雨という言葉がぴったりだと実感します。

「五月雨」も梅雨の頃の雨ですが、梅雨の頃の雨はダラダラと続くところから「五月雨式」という言葉が使われるようになったといわれています。東日本大震災の復興対策は、まるで「五月雨」状態のように見えます。こちらの方も一刻も早く梅雨明け宣言をしていただいで、スピード感のある対策を講じていただきたいと願うばかりです。

梅雨が明けると、一拳にジリジリと焼け付くような本格的な夏の到来です。

我が我を 置忘れたる あつさかな

これは、朝顔につるべ取られて・・・の歌で有名な加賀千代女の歌ですが、余りにも暑いと思考力が低下するとか、頭もボーとしてしまいます。風鈴で涼しさを演出するといっても、暑さも過ぎれば風鈴の音さえ神経に障る感じがします。

既に、多くの方が熱中症で病院に担ぎ込まれていますし、熱中症で亡くなる方もおりますから、気を付けなければなりません。

特に、東日本大震災後、学校などの避難施設や仮設住宅で避難生活を続けている方々は、冷房設備などが十分ではなく、精神的にも肉体的にも厳しい環境にあると思います。

梅雨明くる ことにも希望 託したく（柏井幸子）

今は、連日の暑さの中にも、何か先への希望を見出したい、そんな思いでいっぱいです。（塾頭 吉田 洋一）